

Windows11（22H2）の環境でハイブリットの印刷を2度行くとパソコンが操作不能になる問題について

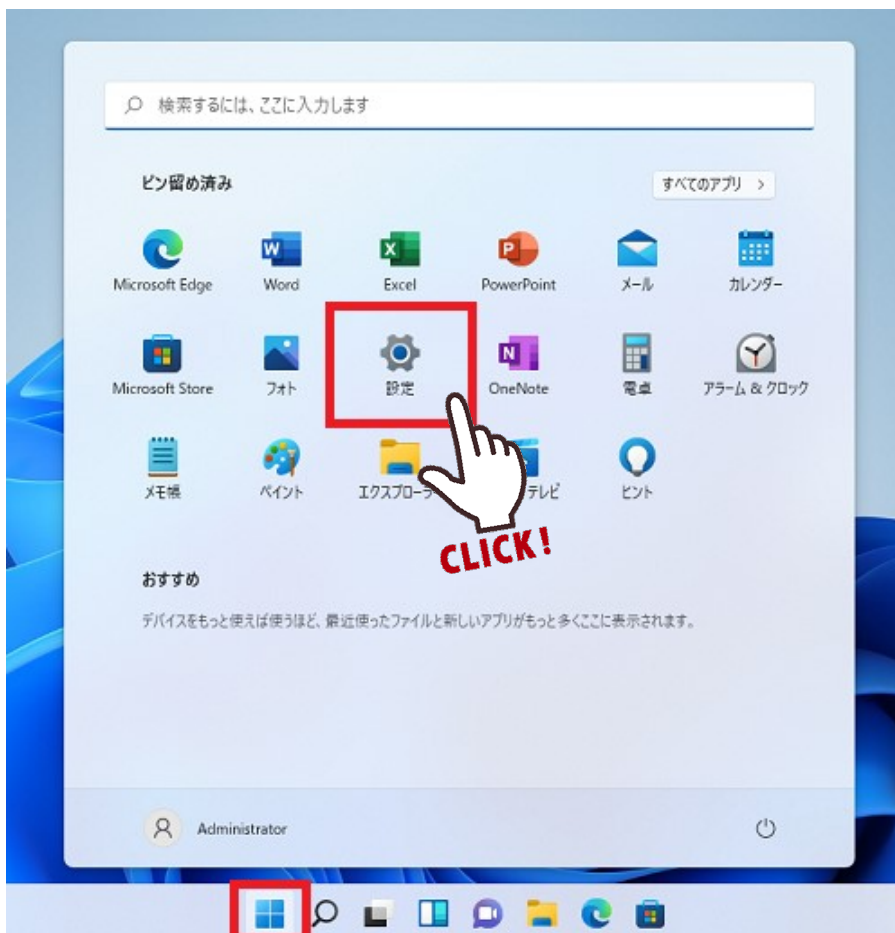
Windows11の新バージョン「22H2」の環境で、ハイブリットの印刷を2度行くと、パソコンが操作不能になる現象が確認されました。
平面図及びユニCADからの印刷も同様となります。

※以前のバージョンのWindows11「21H2」では問題ありません。

Windows11（22H2）での印刷の不具合が影響していると思われるが、Windows11のバージョンを「21H2」に戻すと正常に印刷が出来るようになりますので、以下の手順で操作を行って下さい。

対処方法

1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をクリックします。



2. [システム]を選択し、[回復]をクリックします。

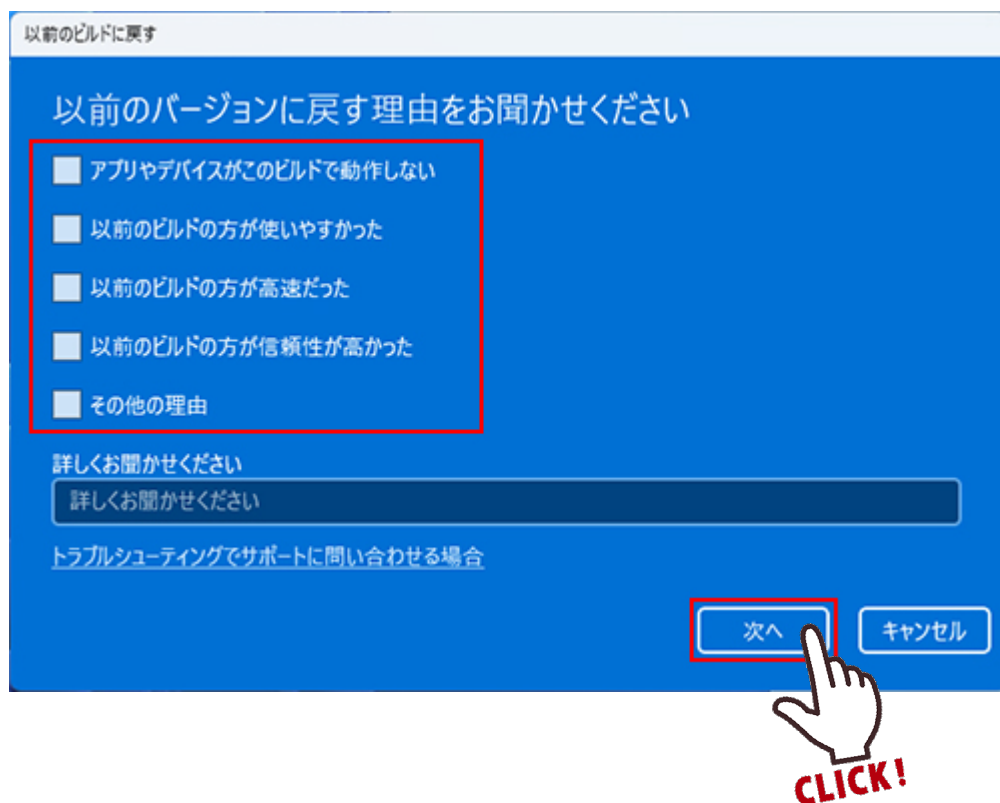


3. 「回復オプション」の「復元」内にある、[戻す]をクリックします。

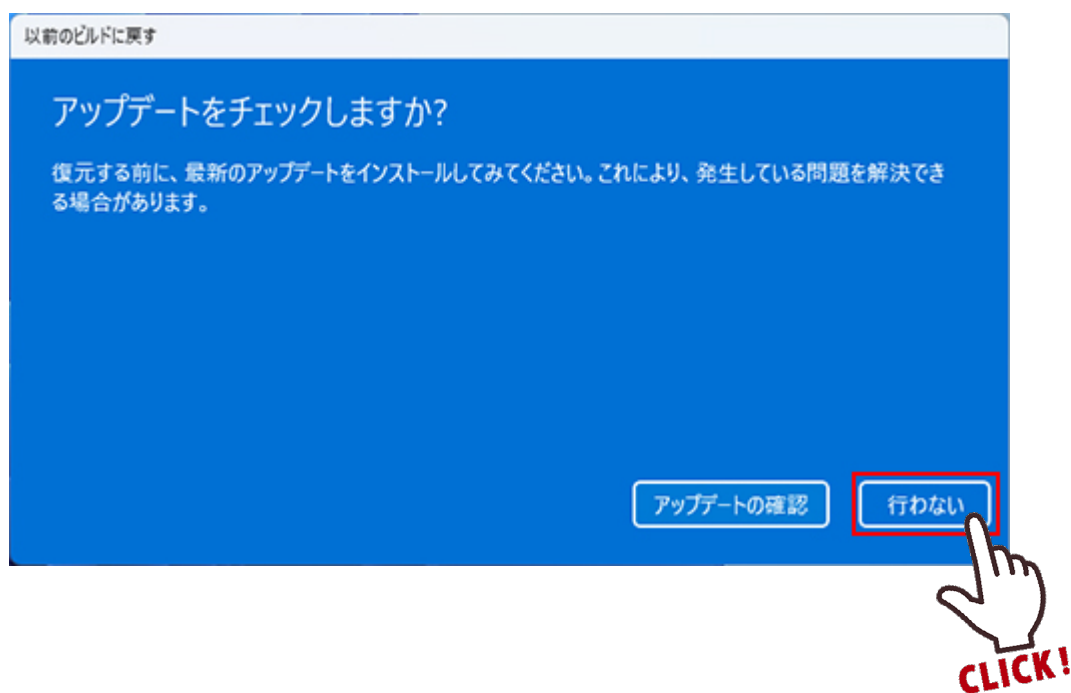
※「復元」項目が表示されていない場合や、グレーアウトして[戻す]をクリックできない場合は、以前のバージョンに戻すことはできません。



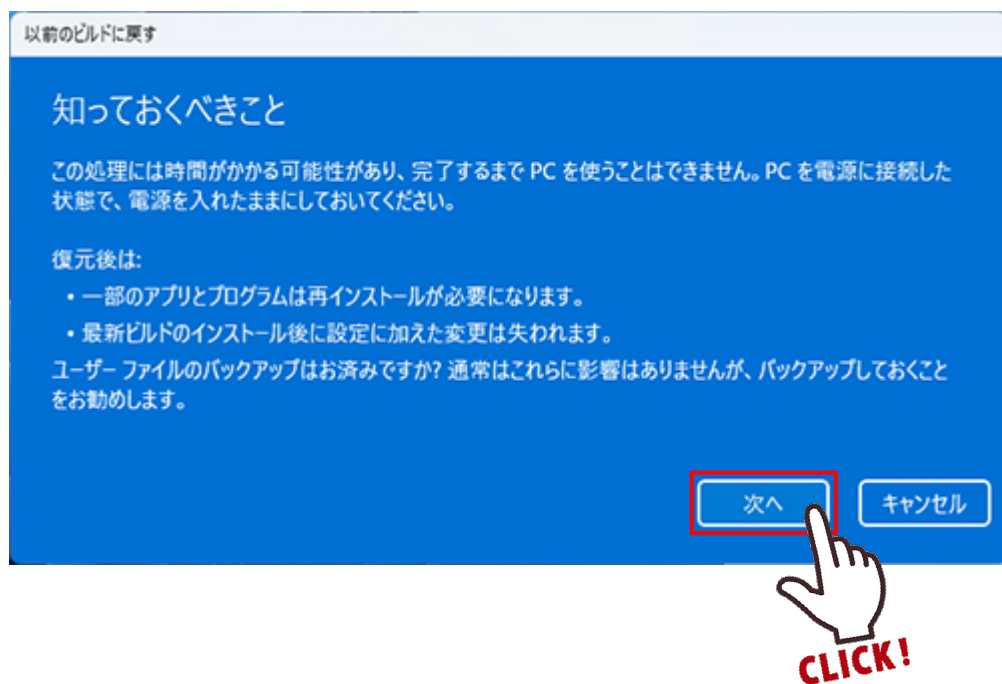
4. 「以前のバージョンに戻す理由をお聞かせください」と表示されるので、任意の項目にチェックを付けて[次へ]をクリックします。



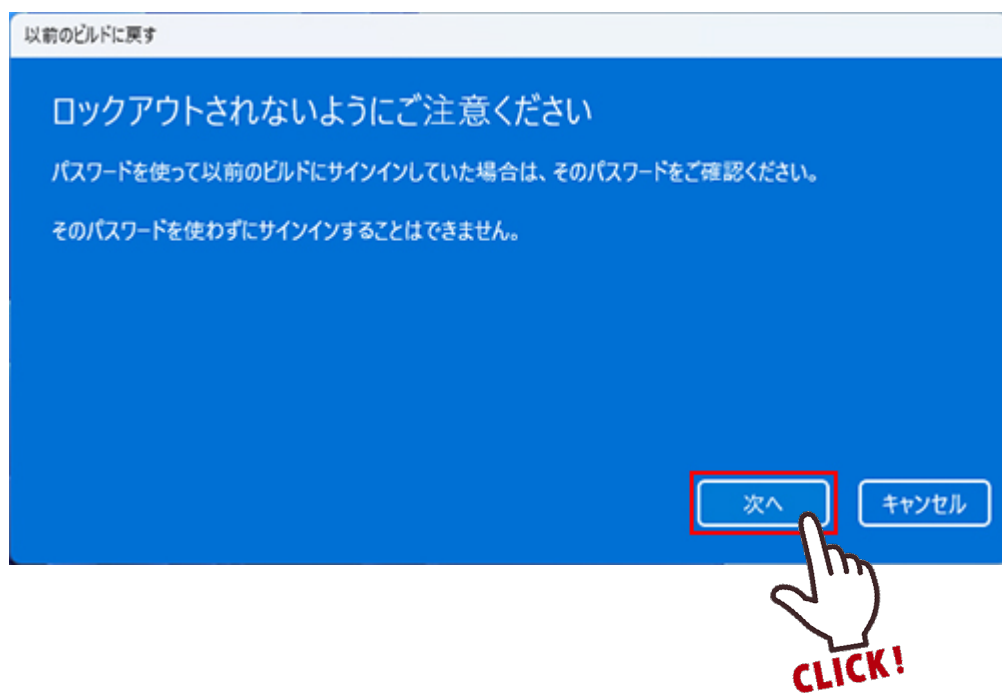
5. 「アップデートをチェックしますか？」と表示されるので、[行わない]をクリックします。



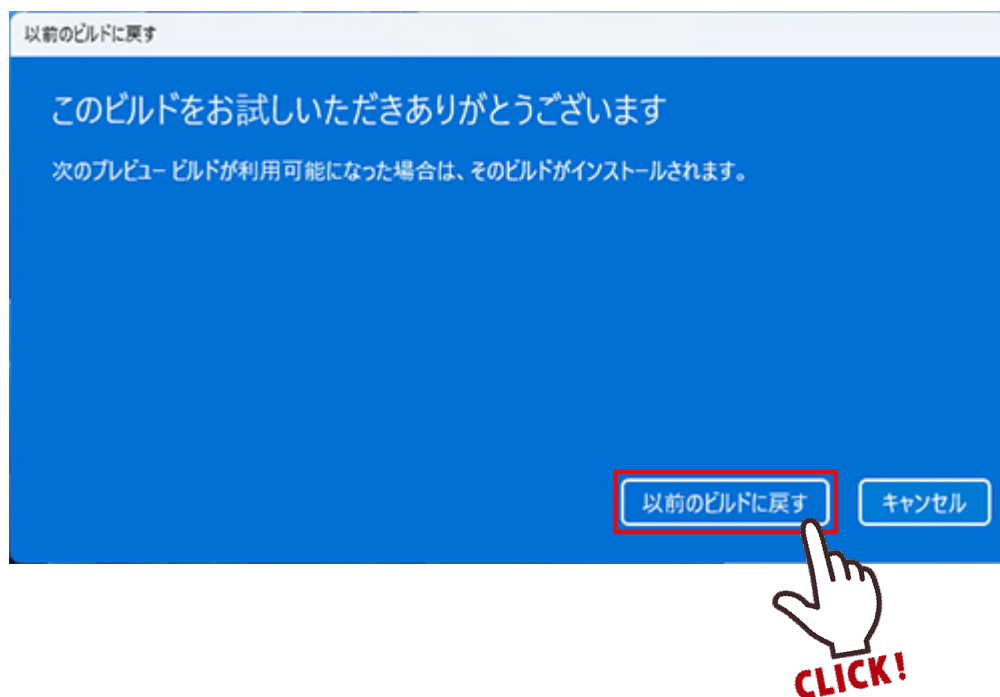
6. 「知っておくべきこと」と表示されるので、[次へ]をクリックします。



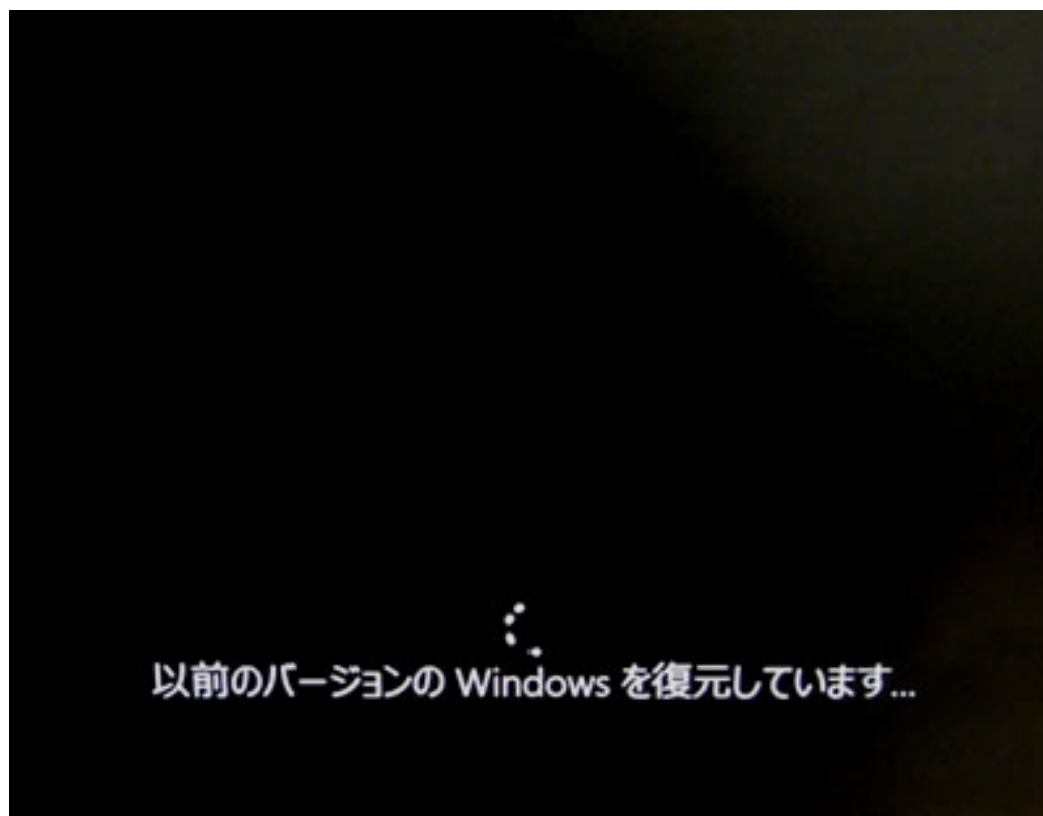
7. 「ロックアウトされないようご注意ください」と表示されるので、[次へ]をクリックします。



8. 「このビルドをお試しいただきありがとうございます」と表示されるので、「以前のビルドに戻す」をクリックします。



9. パソコンが再起動して「以前のバージョンの Windows を復元しています」と表示されるので、そのまましばらく待ちます。



10. Windows が起動したら、以前のバージョンの Windows 11 に戻っていることを確認します。

これで以前のバージョンの Windows 11 に戻す操作は完了です。